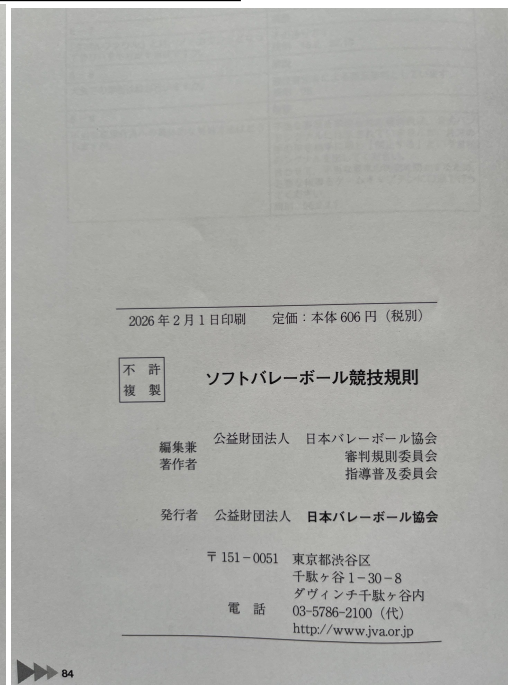
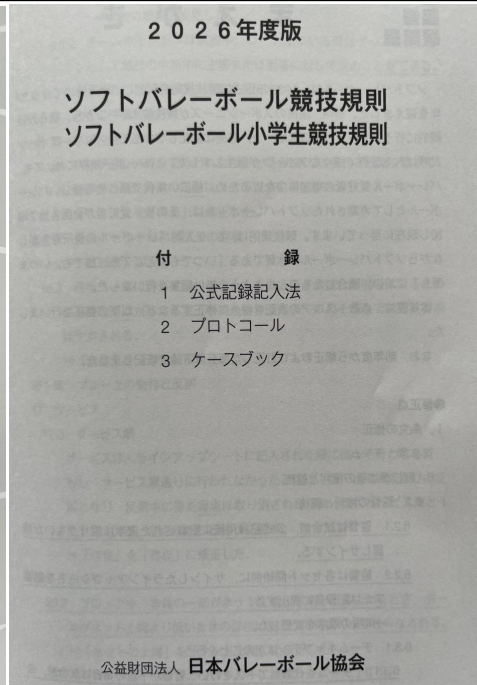


# 令和8(2026)年度 ルールブック & ケースブック



## まえがき

ソフトバレーボールは、1987年正式に競技規則を制定し、歩み始めてから39年を迎えました。当時、国民のスポーツニーズが競技的スポーツから、自らが継続的に行うスポーツ(生涯スポーツ)志向に変化しつつある中、ニューススポーツと呼ばれる分野で様々なスポーツが誕生しました。バレーボール界においても、バレーボール愛好者の増加につなげるため、幅広い年代で楽しめる新しいバレーボールとして考案されたソフトバレーボールは、その後、愛好者が全国各地で増加しながら現在に至っています。競技規則は、6・9人制バレーボールの長所を生かしながらソフトバレーボールの本質である「いつでも、どこでも、誰でも、いつまでも」に沿い、適合したものとなるよう心掛け編集を行いました。

本年度は、点数・スコアの表記を得点に修正するなど、以下の修正を行いました。なお、前年度から修正および訂正した部分は下線で表記しました。

### ●修正点

1. 条文の修正  
第2章 チーム  
6 競技参加者の権利と義務  
6.2 監督の権利と義務  
6.2.1 監督は試合前、公式記録用紙に記載された選手に誤りがないか確認しサインする。  
6.2.2 監督は各セット開始前に、サインしたラインアップシートを副審または記録員に提出する。  
⇒条項の順序を変更した。  
6.3.1 チームキャプテンは次のことを行う。  
6.3.1.1 チームを代表してトスを行い、監督が不在の場合は試合前、公式記録用紙に記載された選手に誤りがないか確認しサインする。  
6.3.1.2 監督が不在の場合、サインしたラインアップシートを副審または記録員に提出する。  
⇒「またはチームキャプテン」の表記を削除し「監督不在の場合はチームキャプテンのサインを採る」の条文を修正した。

たは記録員に提出する。  
⇒条項の順序を変更した。

6.3.2 チームキャプテンは試合中、コート上にいる間はゲームキャプテンとして競技の中断中に主審または副審に対して次のことができる。  
⇒「次のことができる」の条文を加えた。

### 第3章 試合の準備と進行

12 コートの交替(コートチェンジ)  
12.3 交替が正しい時点で行われなかった場合、誤りに気づき次第交替する。交替が行われた時点の得点は、そのまま引き継がれる。  
⇒「スコア」を「得点」に修正した。

### 第4章 得点、セットおよび試合の勝者

16 セット(試合)の没収  
16.3 相手チームに対しては、そのセットまたはその試合の勝者になるために必要な得点が与えられ、不完全となったチームのそれまでに得た得点は生かされる。  
⇒「点数」を「得点」に修正した。

### 第5章 プレー上の動作と反則

17 サービス  
17.3 サービス順  
サービスは、ラインアップシートに記入された順に従って行われる。もし、サービス順通りに行われなかったときは、サービス順の誤りの反則となり、反則中に得た得点は取り消され相手チームにサービス権と1点を与えた後、正しいポジションに戻る。  
⇒「点数」を「得点」に修正した。

20 ブロック  
20.2 ブロック中、身体の一部がネット上端より高い位置にあるとき、ボールがネット上端より低い身体部位に当たってもブロックとみなされる。  
⇒「ネットの上端」を「ネット上端」に修正した。  
20.3 ブロックは、ボールがブロックに接触したとき完了する。  
⇒20.3の条文を削除し条項を変更した。

### 第6章 不法な行為とその罰則

23 罰則につながる不法な行為  
役員、相手チーム、チームメイトまたは観衆に対するチームメンバーの不法な行為は、その程度により4類に分けられる。  
23.1 軽度の不法な行為: 判定に対する執拗な話かけや競技参加者の品位を損なう言動等、試合中にプレーへの牽制、判定に影響を及ぼすような行為。  
23.2 無作法な行為: 良いマナーやフェアプレーの精神に反した行為。  
23.3 侮辱的な行為: 中傷的または相手チームを侮辱するような言葉やジェスチャー、あるいは軽蔑を表す行為。  
23.4 攻撃的な行為: 実際の身体的攻撃、または攻撃的、威嚇的な行為。  
⇒23.1の条項を削除し条項の変更、これまでの条項を23.1から23.4に繰上げた。  
29.1 2人の線審は、ネットに向かって左側のコートの両端から0.5~1m離れた位置に立ち、フラッグを使ってその任務を遂行する。  
⇒「ネットに向かって左側のコートの両端」を「主審または副審からみてそれぞれ手前サイドラインの右側のコーナー」に修正した。

### 第7章 審判員とその責務および公式ハンドシグナル

31 主審と副審の公式ハンドシグナル(第10図)  
第10図 主審と副審の公式ハンドシグナル  
●ベネレーションフォルト ⑤  
片方の手でセンターラインまたは該当するラインを指す。  
⇒「足元」の表記を「該当するライン」に修正した。

### ソフトバレーボール小学生競技規則

3 試合の進行  
3.7 サービスはラインアップシートに記入された順に従って行われる。もし、サービス順通りに行われなかったときは、サービス順の誤りの反則となり、反則中に得た得点は取り消され相手チームにサービス権と1点を与えた後、正しいサービス順に戻る。  
⇒「点」を「得点」に修正した。

### 公式記録記入法

#### ■入場前(プロトコール開始前)

② チーム名、監督名、選手名、性別、年齢を記入し、チームキャプテンの番号を○で囲む。  
⇒「キャプテン」を「チームキャプテン」に修正した。

#### ■試合前(トス後、最初のサービス開始前)

② 監督またはキャプテンの欄に監督のサインを採る。監督不在の場合はチームキャプテンのサインを採る。各チームのポジションシートの中央の○枠にA、Bを記入する。第1セットの試合経過欄の上部、A、Bのサービスチームに○をつける。  
⇒「またはチームキャプテン」の表記を削除し「監督不在の場合はチームキャプテンのサインを採る」の条文を修正した。

#### ■試合中

(2) 第3セット8点目のコートチェンジ  
① コートチェンジ時の得点を左右入れ替えて記入し、その後の得点は、その下の得点欄に記入する。  
⇒「スコア」を「得点」に修正した。

#### ■試合終了後

試合終了時刻は、主審が試合終了のハンドシグナルを示した時刻を記入する。確認欄には、記録員がサインをし、次に両チームのキャプテン、線審、副審、主審の順にサインを採る。(ただし、線審については、記録員が事前に記載してもよい。)  
⇒「サインを採取する。」を「サインを採る。」に、「記録員が事前に書いても採取してもよい。」を「記録員が事前に記載してもよい。」に修正した。

### 付録2 プロトコール(試合前、セット間および終了後の手順)

#### チーム

監督(チームキャプテン)は、記録席へ行く。チームキャプテンはトスを行う。  
監督(監督不在の場合はチームキャプテン)は、トスの後に、記録用紙の構成メンバーを確認しサインする。

全ての選手はユニフォーム姿で待機する。  
⇒「監督またはチームキャプテン」を「監督不在の場合はチームキャプテン」に修正した。

### 主審・副審

主・副審は、両チームの監督(チームキャプテン)を記録席前に導く。主審は、記録席前で、副審を立ち会わせてチームキャプテンによるトスを行った後、監督(監督不在の場合はチームキャプテン)から記録用紙にサインをもらう。  
⇒「監督不在の場合は」の条文を加えた。

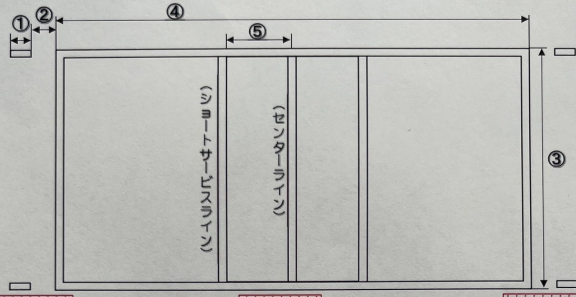
# 競技規則問題

## 競技規則問題解答

都道府県名 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_

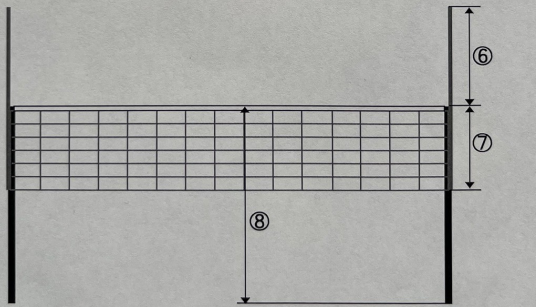
※ **1.1.1** は競技規則の章条項番号です。

問題(1) 次の図はコート及びネットを示したものです。それぞれの寸法を答えなさい。



- ①( **1.9.1** )cm      ②( **1.3.1** )cm      ③( **1.2.1** )m  
④( **13.4** )m      ⑤( **1.98** )m

第1図 競技エリアの規格



- ⑥( **1** )m      ⑦( **80** )cm      ⑧( **2** )m

問題(2) 次の( )に入る数字を答えなさい。

ラインテープの太さは ( **4** )cm  
ネットの高さは中央で測定し、規定にならない場合は( **-2** )cmまで認める

問題(3) 次の図はサーバーがサービスを行った瞬間のポジションを表したものです。

( )に反則にならないものには○を反則には×をつけなさい。  
また、反則の場合はどの位置が反則になるか○で囲みなさい。

第3図 第4図 10.1.1  
10.1.2 10.1.2.1  
10.1.2.2 10.1.2.3  
22.1.2 22.3

○ フロントレフト    ⊙ フロントライト    ..... ネット  
● バックレフト    ⊙ バックライト

サービングチームポジション

レシービングチームポジション

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩	⑪	⑫

① [ ○ ]    ② [ × ]    ③ [ × ]  
④ [ ○ ]    ⑤ [ ○ ]    ⑥ [ × ]  
⑦ [ ○ ]    ⑧ [ × ]    ⑨ [ × ]  
⑩ [ ○ ]    ⑪ [ × ]    ⑫ [ × ]

問題(4) 問題(3)の反則でアウトオブポジション以外の反則の名称とその番号を答えなさい。

名称( **ペネトレーションフォルト** ) 番号( **③ ⑨** )

問題(5) 次の権限と責務のうち、主審の権限と責務には○を、副審の権限と責務には×を、両方の権限と責務には◎を記入しなさい。

- 開始から終了まで試合を主宰し、すべての役員と両チームのメンバーに対して最高の権限を持つ。  
( ○ )
- チームベンチの競技参加者を監視する。  
( × )
- タイムアウトや選手交代の要求を許可し、その時間や回数をコントロールする。  
( × )
- 特殊な事情が発生したときは、吹笛しラリーを中断する。  
( ◎ )
- 各セットの開始時に、コート上の選手がラインアップシートどおりか、チェックする。  
( × )
- チームの公式ウォームアップを統御する。  
( ○ )
- ネット上方、およびその上部に関する反則を判定する。  
( ○ )
- サービス時の、レシービングチームのポジションに関する反則を判定する。  
( × )
- サーバーおよびサービングチームのポジションに関する反則を判定する。  
( ○ )
- 相手コートへ侵入したり、ネット下方の空間で相手のプレーを妨害したときを判定する。  
( ◎ )